

秋田県 子ども 民俗芸能 交流大会

2025/11/8 土
秋田ふるさと村
ドーム劇場

入場無料

開場 12:30

開演 13:30

終演 15:00



司会 高野 栞
—NHK秋田—

主催 秋田県教育委員会
共催 横手市教育委員会
後援 秋田県民俗芸能協会 秋田魁新報社
NHK秋田放送局 A B S 秋田放送
A K T 秋田テレビ A A B 秋田朝日放送
C N A 秋田ケーブルテレビ

お問い合わせ

秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室

TEL 018-860-5192



深間内神楽 —横手市—



板戸番楽 —湯沢市—



鍋倉ばやし —横手市—



仙道番楽 —羽後町—



仁井田番楽 —横手市—

出演団体一覧

深間内神楽（ふかまうちかぐら）

深間内神楽は、横手市平鹿町深間内地区に伝わる、伊勢神宮への信仰を元にした神楽です。約 400 年前、関ヶ原の合戦に敗れた豊臣方の夫婦が当地に流れ着いた際、住民に手厚い施しを受けた見返りとして肥後国（現熊本県）の神楽を伝えたのが起源と伝わっています。「獅子舞」「おかめ舞」「早鳥舞」などで構成され、8 月中の夜に地元の伊多子神社境内で奉納されます。舞のうち、「早鳥舞」が子どもによる舞であり、鳥追いを表現した豊作と安寧を祈る華やかな演舞が繰り広げられます。

板戸番楽（いたどばんがく）

板戸番楽は、湯沢市皆瀬板戸地区に伝わる番楽（山伏神楽^{注1)}）です。古くから山岳信仰^{注2)}の対象である奥宮山（736 m）で修行した山伏が伝えた^{注3)}とされ、400 年以上の歴史があると伝わっています。現在は 8 月中の奥宮神社の例祭のほか、地元の子もたちで構成されるクラブでも積極的に演じられており、「三島」「獅子舞」「御神楽」「荒舞」などで構成されます。舞のうち、「御神楽」「荒舞」が子どもによる舞であり、前者は天の岩戸開きをモチーフとした晴れやかなもの、後者は剣さばきに見応えがあるものとなっています。

鍋倉ばやし（なべくらばやし）

鍋倉ばやしは、横手市平鹿町下鍋倉地区に伝わる民俗芸能です。元々は 7 月 19 日、五穀豊穰・無病息災などを祈願して行われていた、鹿島送り行事の際に囃される祭り囃子で、およそ 200 年の伝統があると伝わっています。お囃子は、速いテンポ、独特な拍子、特徴的なかけ声、華麗なばちさばきなど、曲目によって多様な特色があります。太鼓の演者が小刻みに入れ替わるなど、動きがあって軽快な調子で奏でられるものが多く、活発で多彩なお囃子です。「寄せばやし」「拳ばやし」「きつね拳」などの多様な曲目があり、積極的な活動を継続しています。

仙道番楽（せんどうばんがく）

仙道番楽は、雄勝郡羽後町仙道地区に伝わる番楽（山伏神楽）です。起源は諸説ありますが、400 年以上の歴史をもつと思われることは共通しており、当地区の西側が霊峰鳥海山（2,236m）の麓に位置することから、いわゆる本海獅子舞番楽^{注4)}の影響があると言われています。子どもたちが中心に舞う「鶏舞」のほか、表六番、裏六番の演目があります。活動の開始である 4 月中旬の「幕開き」に始まり、活動の終了である秋の終わりの「幕納め」まで、悪疫退散・豊年万作などを祈り、祭りを中心に色々な場で演じられています。

仁井田番楽（にいだばんがく）

仁井田番楽は、横手市十文字町仁井田地区に伝わる番楽（山伏神楽）です。古来より信仰を集める出羽三山の湯殿山（1,500m）を祀る地元の新山神社に、毎年九月七日、八日の例祭に奉納され、地域の除災招福を祈願します。一説には 300 年以上の歴史があると伝わっており、「獅子舞」など神前に奉納する厳粛なもの、「花番楽」など優雅で華やかなもの、「弁慶牛若」など勇壮活発なものに大別され、その演目は多様なものがあります。番楽の中心である「獅子舞」と子どもたちの太刀舞である「花番楽」は、この番楽の大きな特色と見所となっています。

注 1) 山伏神楽（やまぶしかぐら）
山伏＝修験者（しゅげんじゃ）が伝えた神楽で、神霊を鎮め奉納する舞。人々の娯楽となった演目も多い。秋田県と山形県北部では、番楽と呼ばれる。

注 2) 山岳信仰（さんかくしんこう）
山岳を異界と見なして神聖視する信仰。山中で修行し霊力を得るという行為が、日本独自の「修験道（しゅげんどう）」という信仰に発展した。

注 3) 天の岩戸開き（あまのいわとびらき）
日本の神話における世界が光を取り戻す話。洞窟にこもる日の神アマテラスを誘い出し、岩戸を投げ飛ばして地上に光が蘇ったという。

注 4) 本海獅子舞番楽（ほんかいししまいばんがく） 重要無形民俗文化財 H23(2011).3.9 国指定
17 世紀、京都の寺院に属した修験者である本海行人が、鳥海山の周辺集落に伝えた番楽。獅子舞と多様な演目で構成される番楽で、広範に影響を与えた。

注 5) 出羽三山（でわさんざん）
山形県の中央にそびえる月山（1,984m）・羽黒山（414m）・湯殿山（1,500m）の総称で、古くから霊場として信仰と巡礼の対象となった。